

## 2021 地下の正倉院展 木簡を科学するⅡ

## 展示木簡リスト

展示番号	木簡の内容	1期 10/9～10/24	2期 10/26～11/7
<b>木簡の年輪を測る</b>			
1	板目材の木簡1ー 荒炭の借用依頼の手紙の木簡		
2	板目材の木簡2ー 「鳥」字などを書き連ねた習書木簡		
3	板目材の木簡3ー 岡本宅からのササゲの進上状		
4	板目材の木簡4ー 言偏の文字などを記した習書木簡		
5	柾目材の木簡1ー 七言絶句を書いた木簡		
6	柾目材の木簡2ー 毎年の勤務評価に使われた木簡		
7	柾目材の木簡3ー 藤原麻呂宅に考文銭と智識銭の徴収を依頼する手紙の木簡		
8	柾目材の木簡4ー 「官」「宮」など似た文字を記す習書木簡		
9	柾目材の荷札1ー 駿河国からのカツオの荷札1		
◎10	柾目材の荷札2ー 長門国からのワカメの荷札		
11	柾目材の荷札3ー 相模国からのクキの荷札		
12	柾目材の荷札4ー 越前国からの大豆の荷札		
13	柾目材の荷札5ー 尾張国からの庸米の荷札		
14	柾目材の荷札6ー 周防国からの調の塩の荷札		
◎15	柾目材の荷札7ー 河内国からの難酒の荷札		
16	柾目材の荷札8ー 能登国からの調のイリコの荷札		
<b>木簡のカタチをとらえる</b>			
17	木簡と三次元計測1ー 僧の座に敷くムシロの付札		
18	木簡と三次元計測2ー 刻書のある題籤軸		
19	木簡と三次元計測3ー 長屋王邸に届けられた白米の荷札		
20	木簡と三次元計測4ー 多岐嶋の役人の勤務評定資料の付札		
○21☆	特徴的な形状の木簡1ー 案麻郡司が手紙を進上した際の封緘木簡		
22	特徴的な形状の木簡2ー 出羽国の郡司考状帳の軸		
23	特徴的な形状の木簡3ー 肥後国の兵士歴名帳の軸		
24	特徴的な形状の木簡4ー 四つ葉のクローバー状に書かれたまじないの木簡		
◎25	特徴的な形状の木簡5ー 長い材から切り折ったままの札たち		
<b>木簡のウラをよむ</b>			
26☆	「螺」と記された木簡1ー 隠岐国からのサザエの荷札		
27☆	「宇尔」と記された木簡1ー ウニの付札(?)		
28☆	「螺」と記された木簡2ー サザエの付札		
29☆	「宇尔」と記された木簡2ー 若狭国からのウニの荷札		

展示番号	木簡の内容	1期 10/9～10/24	2期 10/26～11/7
30☆	西大寺食堂院の木簡1ー ナスやウリなどを記した帳簿木簡		
31☆	西大寺食堂院の木簡2ー サヤササゲ(?)の付札		
32☆	西大寺食堂院の木簡3ー ウリの漬物の付札		
33☆	西大寺食堂院の木簡4ー 「東菌」からのウリなどの進上状		
34☆	西大寺食堂院の木簡5ー 調理担当者(?)への飯の支給伝票		
35☆	西大寺食堂院の木簡6ー カブの漬物の付札(?)		
<b>木簡を複製する</b>			
36	直書き手法のレプリカと木簡1ー 「鷹所」所属の人物を列記した木簡		
37	直書き手法のレプリカと木簡2ー 「塩殿」に収めた米などを請求する文書木簡		
○38	写真を焼き付けたレプリカと木簡1ー 牛乳を持ってきた人への米支給の伝票木簡		
○39	写真を焼き付けたレプリカと木簡2ー 出雲臣安麻呂の勤務評定木簡		
40☆	熱転写用紙で文字を印刷したレプリカと木簡1ー 粟拾いの使いへの飯支給伝票		
41☆	熱転写用紙で文字を印刷したレプリカと木簡2ー 波太部万呂が納めた大豆の荷札		
<b>木簡を守り伝える</b>			
42	再処理を施した木簡1ー 「建物名+鑑」を列記した木簡		
43	再処理を施した木簡2ー 駿河国からのカツオの荷札2		
44	再処理を施した木簡3ー 兵部省からの兵衛の呼び出し状		
45	再処理を施した木簡4ー もち米の粉米の支給伝票		

☆は「地下の正倉院展」初出品、◎は国宝、○は重要文化財を示します。また、展示番号のゴシック数字は、展示リーフレットに写真が掲載されているものを示します。木簡の内容の詳細は、各会期の解説シートをご覧ください。

～各コーナーの構成に際しては、特に以下の文献等を参照しました～

**【木簡の年輪を測る】**

- ・星野安治・浦蓉子・山本祥隆「年輪年代学的手法による木簡研究の可能性」(『木簡研究』第40号、2018年)
- ・奈文研埋蔵文化財センター編『埋蔵文化財ニュース 181 木簡の年輪年代学』(株式会社明新社、2020年)

**【木簡のカチをとらえる】**

- ・山口欧志「文化財のデジタル文化資源化:見たままの姿を伝え、深層を探る」(奈文研編『デジタル技術で魅せる文化財—奈文研とICT—』株式会社クバプロ、2018年)

**【木簡のウラをよむ】**

- ・山崎健「馬の貢進・貝の貢進」(『条里制・古代都市研究』第33号、2018年)
- ・山崎健「上総国・下総国の貝類利用 —地域における生業研究の一試論—」(『奈文研論叢』第2号、2021年)
- ・山崎健「西大寺食堂院SE950出土の動物遺存体 —第404次」(『奈良文化財研究所紀要2021』2021年)

**【木簡を守り伝える】**

- ・松田和貴・高妻洋成「PEGが溶出した出土木簡の高級アルコールを用いた再処理」(『奈良文化財研究所紀要2017』2017年)
- ・松田和貴・藤間温子・高妻洋成・渡辺晃宏「木簡削屑の保管を目的とした中性紙製容器の新規開発」(『奈良文化財研究所紀要2018』2018年)